

これからの

JR新居浜駅周辺

の整備

公共施設・総合文化施設

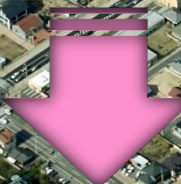


■ **土地区画整理事業の総仕上げ**

**平成22年度で完了予定**

■ **都市基盤整備の最終段階**

**工事進捗率 約90%** 平成22年4月現在



**にぎわいと活力のある都市拠点づくり**

**公共施設の整備・総合文化施設**



## ■ 土地区画整理事業

## ■ 総合文化施設

### S.49 事業調査

- S.54 再調査
- H. 1 基本構想作成
- H. 3 基本計画案作成
- H. 6 用地先行買収開始  
(土地開発公社による)
- H. 9 都市計画決定
- H.10 事業計画決定
- H.14 仮換地指定  
本工事着工

### 請願採択(市議会)

#### S.49 ~ H.12 単独美術館検討

旧庁舎改装郷土美術館開館 (S.56)  
文化振興基金積立開始 (S.60)  
市民提言 2回 (S.60. H.12)  
美術館基本構想・基本計画・  
展示基本設計

#### H.13 ~ H.17 複合施設検討

市民提言 2回 (H.13 H.15)  
PFI導入可能性調査 (H.17)

#### H.18 ~ H.20 駅周辺整備検討

駅周辺整備計画 (H.20)



**H.22 土地区画整理事業完了**

**H.22~25**

**公共施設の整備・総合文化施設**

# ★ 総合文化施設

(仮称) あかがねミュージアム

平成25年度

駅北駐車場・駐輪場

平成23年度

駅舎リフォーム  
(JR四国実施)

交通広場

平成22年度

JR新居浜駅

南北連絡通路

平成24年度

人の広場

平成24年度

交番

平成22年度

駅南口広場

平成25年度

民間商業施設

平成22年度

## 整備予定の施設と そのイメージ

平成22～25年度

駅前郷線

駅前滝の宮線

1

① ② ③ ④ ⑤  
⑥ ⑦ ⑧ ⑨

2

公共施設

3

総合文化施設

4

# 公共施設の整備

1  
駅北

2  
駅南

駅南口広場  
平成25年度

☀️ 駅南

南北連絡通路  
平成24年度

駅舎リフォーム  
(JR四国実施)

駅北駐車場・  
駐輪場  
平成23年度

人の広場  
平成24年度

交通広場  
平成22年度

☀️ 駅北

# 主な公共施設 駅北 ~新しい顔・玄関口~

ゆとりある空間  
緑陰空間  
イベント空間

★ **人の広場**



公共交通機関優先  
乗降場に雨よけシェルター

★ **交通広場**



< 駐車場 >  
送迎等短時間利用  
平面  
< 駐輪場 >  
屋内型  
安心・安全

★ **駅北駐車場・  
駐輪場**

JR新居浜駅

★ **駅舎のリフォーム** JR四国実施

外壁・出入り口（自動ドア）・構内トイレ

# 主な公共施設 駅南

戻る

～駅南からのアプローチ向上～

快適な歩行空間（屋根あり）  
自転車の通行可能（幅員6m）  
エレベーター（南北降り口）  
公衆トイレ

## ★ 南北連絡通路

## ★ 駅南口広場

< 駐車場 >  
送迎等短時間利用  
平面  
< 駐輪場 >  
安心・安全



# 総合文化施設

(仮称) あかがねミュージアム

「森の駅」の中心施設

にぎわい・にいはまらしさ

美術館 小劇場

産業遺産インフォメーション

太鼓台ミュージアム など



# 計画概要



## ■ 名称

**総合文化施設** (仮称) **あかがねミュージアム**

## ■ 場所・敷地面積

**JR新居浜駅前 公共公益施設の大街区内 11,572㎡**

駅の北東 土地区画整理事業地内 58街区

## ■ 施設完成目標

**平成25年度** 合併特例債の期限内・開館は平成26年度

## ■ 施設延床面積

**1,000㎡ (想定)**

## ■ 駐車場

**280台 (想定)**

# 施設規模・事業費等比較

戻る

計画概要へ

ふれあいプラザ (平成8年)

総事業費 2,988 百万円  
(内 用地費 826 百万円)

延床面積 5,279 m<sup>2</sup>

敷地面積 7,293 m<sup>2</sup>

鉄筋コンクリート造4F

ウイメンズプラザ (平成2年)

総事業費 1,159 百万円  
(内 建設費 679 百万円  
駐車場拡張工事 480 百万円)

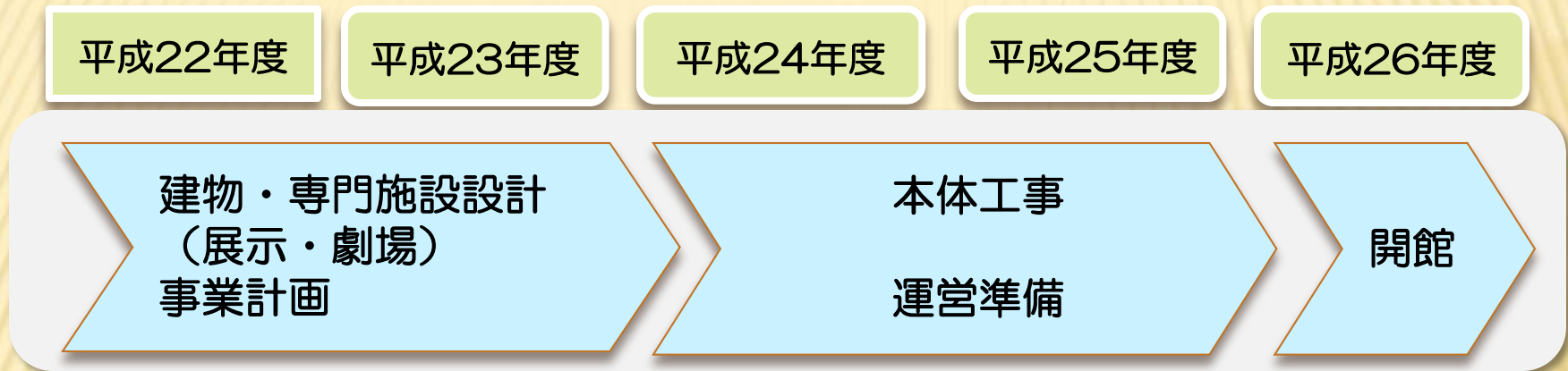
延床面積 2,088 m<sup>2</sup>

敷地面積 5,756 m<sup>2</sup>

鉄筋コンクリート造3F



# 整備スケジュール



## 事業費（想定）

総事業費

約50億円（用地約17億円 建設・展示等約33億円）

財源

文化振興基金（約18億円）・国費・市債（合併特例債）など

管理運営費

約1億6千万円／年

中心機能

芸術

美術館

小劇場

アート工房

産業遺産インフォメーション

基本機能

太鼓台ミュージアム

あかがね文化

地域文化醸成

エントランス 利用促進

相乗効果・付加価値

管理 駐車場・駐輪場

にぎわい

## 美術館

にいしまゆかりの美術

企画展示  
常設展示  
特別展示

市民ギャラリー



アトリエ・スタジオ  
フリースペース  
講座・学習・教室  
リハーサル



## 小劇場

(小ホール)

250席規模  
演劇・音楽対応

# 美術館

展示室  
収蔵庫  
荷解き梱包  
倉庫  
一時保管 ほか



展示室イメージ

- 優れた芸術に触れる（企画展）
- にいはまゆかいの美術紹介（特別展示・常設展示）
- 市民創作活動・発表
- 文化創造・発信・蓄積（ワークショップほか）

# 美術館の施設

戻る

表紙へ

美術館部分 合計 2,360㎡  
(現郷土美術館 延床面積 2,467㎡)

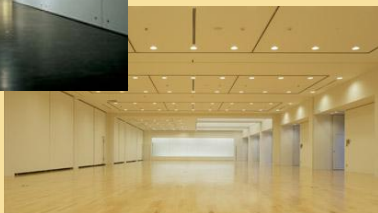
美術品専用展示室 (文化財展示基準)  
静かな空間の確保 (小劇場等との分離)

展示室 1,250㎡

(1室が現郷土美術館1階展示室と同程度の床面積 約250㎡)

◇ 専用展示室 1,000㎡ 250㎡×4室  
組み合わせ可能 最小250㎡~最大1,000㎡  
特別企画展から個展までの使用を想定

◇ 常設展示室  
250㎡  
にはまゆかりの美術



①  
250㎡

②  
250㎡

③  
250㎡

④  
250㎡

⑤  
250㎡



収蔵庫・搬出入・倉庫・市民アトリエ など  
1,110㎡

◇ 収蔵庫 400㎡

◇ 一時保管・控室 50㎡

◇ 市民アトリエ 100㎡

◇ 搬出入

荷解き・梱包 360㎡

◇ 倉庫 200㎡

## テーマ案

### 特別展示 洋画家 寺坂公雄 とその仲間たち

#### ■ 洋画家 寺坂公雄 氏

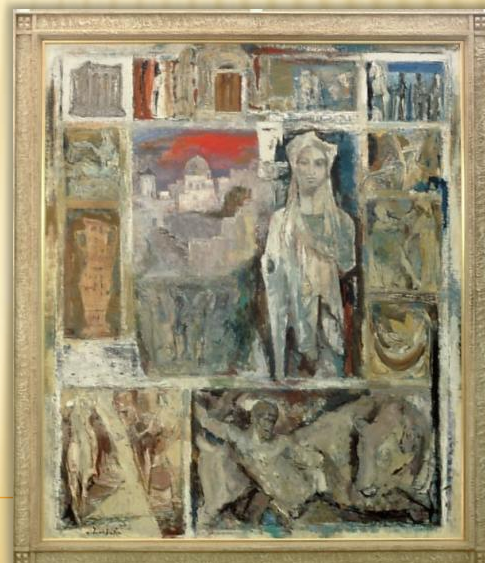
昭和62年から 市主催事業講師などでネットワーク形成  
平成14年 特別企画展開催



1933年  
広島県生まれ

旧制松山中学・  
愛媛大学卒

日本芸術院会員  
日展事務局長  
光風会理事長



郷土美術館所蔵品  
「古都歴巡」  
第30回日展出品

市内篤志家  
からの寄贈品

#### 参考

■ 著名な作家（日本を代表するが収集は困難）

デザイン 真鍋博・松田雅夫 洋画 中村研一・琢二 日本画 河野秋邨



# 小劇場の施設

合計 1,250㎡

音楽・演劇に対応

舞台機能・設備・楽屋等の充実

(出演者・観客双方にやさしい施設・設備)

舞台・客席 800㎡ (平面400㎡×2層分)

音楽



演劇



※ 舞台・客席は平面では400㎡程度の面積を見込むが、舞台、客席は高さが必要となり、実際は、平面の倍程度の面積が必要と考えられる。

収蔵庫・搬出入・倉庫・市民アトリエ など  
450㎡



◇ リハーサル・  
オープンフロアー 150㎡



◇ 楽屋 100㎡  
(和室対応・出演者専用トイレなど)



◇ 搬出入・倉庫・ピアノ庫  
200㎡

# 小劇場

(小ホール)



- 優れた芸術に触れる（公演・コンサート）
- にいはまゆかいの芸術家紹介・支援
- 市民創作活動・発表
- 文化創造・発信・蓄積（ワークショップほか）



## 産業遺産

### インフォメーション

～ 別子銅山と多喜浜塩田 ～

展示・記録保存

レクチャー ガイダンス

## 太鼓台ミュージアム

実物展示

活動紹介

体験

記録保存

## 地域文化醸成

郷土芸能・お手玉

歴史・自然・人・風土

正光寺山古墳紹介

# 太鼓台ミュージアム

## 展示室

(実物展示

活動・資料等紹介

疑似体験・遊び)

## 記録保存室

ほか



展示のイメージ

- **実物展示・活動紹介**  
(市内太鼓台の展示スペース)
- **体験(骨格モデル・遊具・音声・映像 ほか)**
- **アーカイブ(記録保存・公開・閲覧)**
- **ワークショップ・グッズ販売**

# 産業遺産インフォメーション

戻る

**展示室**

(レクチャー・  
ガイドンスルームを含む)

**収蔵庫**

**記録保存室** ほか



展示室のイメージ

- **常設展示**  
(新居浜の紹介・別子銅山・多喜浜塩田)
- **レクチャー・ガイドンス**
- **アーカイブ**(記録保存・公開・閲覧)

# アート工房・地域文化醸成

市民アトリエ  
スタジオ・  
フリースペース  
展示室 ほか



イメージ

- **アート工房**  
創作・練習・講座・学習・教室 ほか
- **地域文化の醸成**  
郷土芸能・お手玉・歴史・自然・人・風土 ほか
- **正光寺山古墳紹介**  
出土品展示・遺構復元展示 ほか

## ■ 駐車場・駐輪場



## ■ 事務管理

## ■ エントランス

市民活動紹介  
行政情報 交流サロン  
サポータールーム  
観光・物産  
飲食・物販

絵本ルーム  
一時預かり  
キッズスペース

## ■ 利用促進

# 検討組織（案）

## 計画作成

### 市民検討組織

「(仮称)あかがねミュージアム  
建設準備委員会」

## 相互連携

利用者  
(市民団体等)

庁内  
作業チーム

庁内関係課所

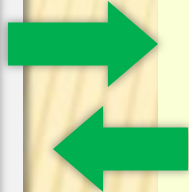
アドバイス・  
サポート

市出身・ゆかいの  
芸術家や専門家

スーパー  
アドバイザー  
(総合的)

テクニカル  
サポーター  
(詳細分野)

助言



相談



# 郷土美術館と市民文化センター

## 既存施設の整備と役割分担

- ◇ 郷土美術館の新築移転
- ◇ 市民文化センター診断(延命化)・改修(機能向上)  
(舞台・楽屋・トイレ・ロビー)

## 管理運営体制

運営組織 人材確保